

# 園だより

2016.11.1 社会福祉法人 遊星会 りんりん保育園

公園の木々も黄色や赤色に染まり色彩やかになってきました。吹く風も一日一日冷たくなってきましたね。

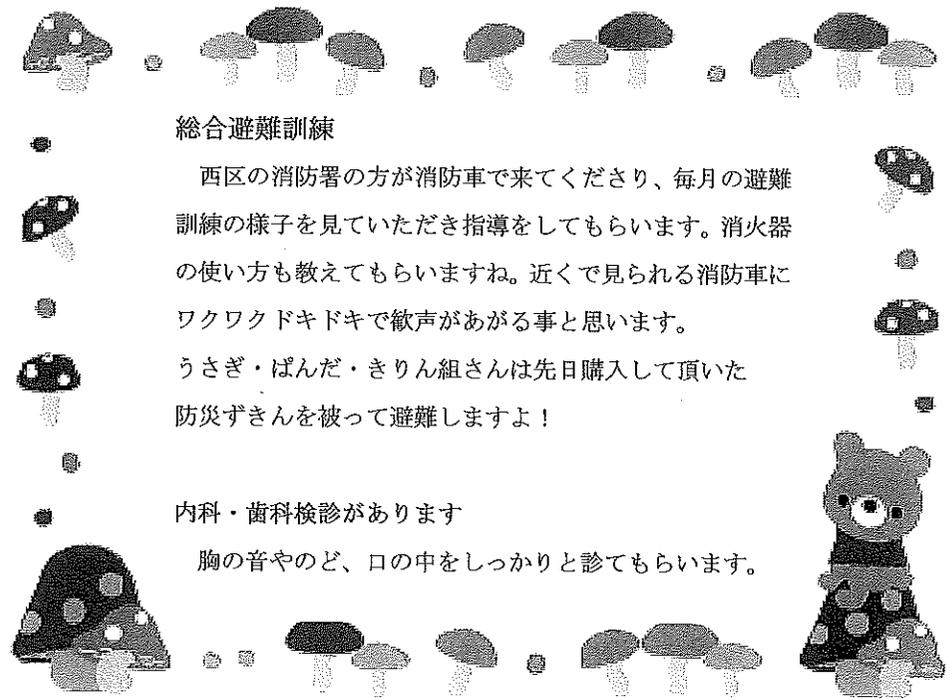
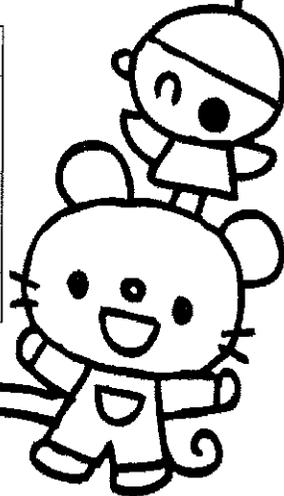
園児達は、うつぼ公園や西船場公園などに散策に行き”どんぐり拾ってきたで～”、”小さなまつぼっくりもあつたわ”と嬉しそうに報告してくれています。

今月は内科検診、歯科検診、総合避難訓練があります。

朝夕、寒暖の差がありますので衣服の調節をして、体調管理に気をつけて元気に過ごしていきたいと思ひます。

## 今月の行事

5日(木)	歯科検診
5日(水)	身体測定
6日(木)	
12日(水)	内科検診 総合避難訓練
20日(木)	誕生日会



## 総合避難訓練

西区の消防署の方が消防車で来てくださり、毎月の避難訓練の様子を見ていただき指導をしてもらいます。消火器の使い方も教えてもらいますね。近くで見られる消防車にワクワクドキドキで歓声があがる事と思ひます。

うさぎ・ぱんだ・きりん組さんは先日購入して頂いた防災ずきんを被って避難しますよ！

## 内科・歯科検診があります

胸の音やのど、口の中をしっかりと診てもらいます。

## お願い



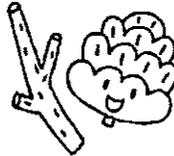
・朝・夕と冷え込んできました。でも、日中活動している時、園内は暖かいです。あまり、着込まずに薄着で過ごしていきたいと思ひますので薄手の服をご用意ください。又、パーカーやスカートズボンは事故につながる恐れがありますので園内での着用はお控えくださいね。

・17:30以降はりす組保育室での合同保育となっています。17:30以降は2Fは無人的となりますので2F保育室には入らない様にお願いします。



11月 ほげんだより

2014.11.1 澤向



朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。

1日のうちの寒暖差が激しいと体調を崩しやすくなります。

これからやってくる本格的な冬に向けて風邪に負けない丈夫な体作りを心掛けましょう。

先月は、水ぼうそう感染報告が立て続けに4名ありましたが、そこから特に感染拡大することなく子ども達が元気に登園してくれているのがとても嬉しいです。

さて、これからインフルエンザシーズンにはいりますので今月は予防接種についてお伝えしていきたいと思います。



今月は

- ・歯科検診
- ・内科検診

があります。

## インフルエンザワクチンって本当に効果的？



保護者様の中にも「インフルエンザの予防接種打ったのにインフルエンザにかかった」という経験をされた方もいらっしゃると思います。

みなさんはインフルエンザの予防接種をどのような目的で打たれていますか？

厚生省とWHO（世界保健機関）もホームページ上では、はっきりとこう述べています。

「インフルエンザワクチンで、感染の予防はできない。また有効とするデータもない。」

インフルエンザは、風邪の一種で、風邪の中でも症状が重く高熱が続くために区別されています。

風邪の熱とは、私たちの細胞は日々入れかわっています。そして、古い細胞と新しい細胞の入れかわりが十分に行われない時に風邪の熱がでます。

私たちの体は常に元に戻そうとする反応が起こっています。その反応が病気として出てくるのです。

そして、インフルエンザウイルスは人に感染しながら絶えず形を変えるウイルスです。人間だけではなく鳥や豚など、多くの動物に感染します。このようなウイルスに効果のあるワクチンを作ることが、そもそも非常に無理があるのです。はしかのウイルスのようにあまり形を変えないウイルスで人間にしか感染しなければ、効果の高いワクチンを作るとは可能だと思います。また、ワクチンの中には、ウイルスが活動しないようにホルマリンが入っていたり、防腐剤としてチロメサルという水銀が入っています。

これらのことから、私自身インフルエンザのワクチンが存在していることにとっても疑問を抱いています。私はインフルエンザの1番の予防法はインフルエンザウイルスが侵入してきても打ち勝つ体を作ることだと思っています。

我が子を守るのにはお医者さんではありません。お母さん方です。そのため、保護者様にはメリット・デメリットの両方の情報をご自身で収集してもらい、後悔のないベストな選択をしてほしいと思っています。

参考文献

インフルエンザワクチンは打たないで /母里 啓子



なにかご質問やご相談などがございましたらいつでも気軽に声を掛けてくださいね。

